※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１６

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「精選 古典探究」　（大修館書店）						
副教材等	新訂版 最新国語便覧（浜島書店）　日々古文単語帳 365（駿台文庫） 新明説総合 古典文法（尚文出版）　古典文法 助動詞徹底ワーク（尚文出版） 基礎古文 大学入試共通テスト対策 新訂版（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この講座は「言語文化」と違って、古文・漢文のみを教材として扱います。１年次で既習した知識を使い、なおかつ新しく習う知識を使って文章を読み解く科目です。本文をノートに写すこと、習ったことの復習を忘れないようにしましょう。
古文・漢文を読むことで古人の文化、伝統、習慣を知り、日本の伝統を理解しましょう。

２　学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、わが国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、わが国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

期 学	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法

※令和４年度以降入学生用

			知(a)	思(b)	主(c)
一学期前半	・古文を読むための基礎的な知識を確認し、古典作品の特質を知る。 ［教材］『十訓抄』 「大江山いくのの道」	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：説話文学に興味をもち登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	・短文の訓読を通じて、我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 ［教材］ 『漱石枕流』 『糟糠之妻』	a：漢文を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c：故事成語の内容や文化的背景に興味をもち、学習したことを不断の生活の中に生かそうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
一学期後半	・古人の豊かな情操にふれる。 ・個人の価値を尊重し創造性を培う。 ［教材］『方丈記』 「行く河の流れ」 「安元の大火」	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、古典の作品や文章などにあらわれているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、作者の価値観を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	・想像力を養い、豊かな情操を培う。 ［教材］『大和物語』 「をばすて」	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章を読み、その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて、調べて発表したり議論したりしている。 c：作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、歌に込められた登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
二学期前半	・古人の豊かな情操にふれる。 ・我が国の自然風土と言語文化の密接な関係に気づく。 ［教材］『枕草子』 「宮に初めて参りたるころ」 「中納言参りたまひて」	a：古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 古典の作品に関連のある事柄について様々な資料を調べ、その成果を発表したり報告書などにまとめたりしている。 c：文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、作品の価値観を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	・古典に対する幅広い知識を身に付け、豊かな情操を培うとともに、我が国の言語文化を養う。 ・古典に関する幅広い知識と教養を身に付け、我が国の言語文化を尊重する態度を培う。	a：古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］『更級日記』 「門出」 「源氏の五十余巻」	現の特色について評価している。 c：作品に描かれた古人の旅について読み味わうことを通して、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。			
二学期 後半	・当時の時代背景や地理などの幅広い知識と真理を求める態度を養う。 ・中国の歴史書の表現の特徴と我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 ［教材］『史記』 「鴻門の会」	a：歴史上実在する人物の生き方を通じて、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。 　中国の歴史書の表現の特徴と我が国に与えた影響を知り、我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 b［読］：「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の理解を深め、作品の価値について考察している。 c：時代背景や登場人物に興味をもち、各陣営の戦略や、人物の心情・行動を読み取ろうとしている	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
三学期	・古人の豊かな情操にふれる。 ・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 ［教材］『大鏡』 「競べ弓」 「花山院の出家」	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b［読］：「読むこと」において、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 c：物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。 　『大鏡』の語りの特徴を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　）時間

・書くこと　…　（　　０　）時間

・読むこと　…　（　　１０５　）時間